



つなぐ / つながる TUFSS  
ジェンダー・フェミニズム研究  
連続シンポジウム第二回

TUFSS

ジェンダー研究

いま  
の現在

2021.12.10 Fri.

17:40~19:10

@Zoomウェビナー（事前予約不要）



ウェビナーID：826 8603 1131 / パスコード：174179

右のQRコードよりウェビナーURLを読み取ることもできます。

海外事情研究所主催連続シンポジウム第2回のテーマは、「TUFSSジェンダー研究の現在<sup>いま</sup>」です。本学でジェンダー研究に取り組んでいる研究者の専門に関する報告をとおして、さまざまな学問分野における「ジェンダー」という概念のもつ現在の意義を改めて多角的に検討する内容です。

ジェンダー研究やフェミニズムに関心のある学部生及び大学院生に焦点を当てた内容ではありますが、文学や歴史学に興味をお持ちの方、学生だけでなく研究者の方も、お気軽にご参加ください。

司会・趣旨説明 潮屋郁也（博士後期課程）

報告

金富子（ジェンダー論・ジェンダー史）

「民主化後韓国の反性売買女性人権運動  
～ポストコロニアル・フェミニズムの視点から～」

西岡あかね（ドイツ文学・比較文学）

「アヴァンギャルド研究と女性史記述」

小田原琳（イタリア近現代史）

「過去との対話としての歴史学とジェンダー  
イタリア史を中心に」



IGAS

主催：海外事情研究所

共催：総合文化研究所

お問い合わせは ifa@tufs.ac.jp（海外事情研究所）までご連絡ください。

